

陳情第 1 号

陳 情 書



令和 5 年 2 月 1 0 日

霧島市議会議長 阿多 己清 殿

陳情者

霧島市子どもの医療費窓口無料化を求める会 会長

住所 鹿児島県霧島市国分

氏名 玉江 末広

鹿児島県へ子どもの医療費の窓口無料化（現物給付）を求める陳情書

陳情事項

鹿児島県へ、子どもの医療費助成に関する窓口負担のあり方を見直し、所得制限をもうけず、中学校卒業までの窓口での完全無料化（現物給付）を行うことを要望して下さい。

陳情の理由等

前回令和 4 年 12 月議会での採決結果を踏まえ、子ども医療費無償化（現物給付）実施に向けて、鹿児島県へ霧島市議会として要望を行っていただきたく陳情いたします。

子どもの医療費の負担軽減は疾病の早期発見や早期治療にとって不可欠なものです。支払った医療費が後日払い戻される現在の方法（償還払い方式）では経済的な負担感は消えません。本市では中学校卒業までの子どもの医療費が（一定の自己負担額はありますが）助成されています。また、市町村民税非課税世帯での高校終了年度までの医療費についても、こども医療給付制度が行われています。しかし、窓口負担がそのままでは、一時的とはいえ負担が生じます。

今日、ひとり親世帯をはじめ多くの子育て世代の生活困窮や子どもの貧困の深刻さが懸念されています。一部負担はたとえ少額であっても、特に生活困窮者にとっては受診の妨げになります。

子どもは病気にかかりやすく、抵抗力が弱いため重症化することも多くあります。子どもの病気の早期発見・早期治療を支え、すべての子どもの健やかな成長を保障するために医療費の心配を無くすことは、ますます重要になっています。

少子化が進行する今日、子どもたちはまさに地域の宝です。

子どもの出生数は政府の予測を上回り減少しています。昨年11月、大手シンクタンクの『日本総研』は昨年、22年の出生数を初めて80万人を下回り、77万人とする結果を公表し、大きく報道されました。80万人を下回るとすれば、国の想定より8年早いという衝撃的な内容でした。

政府も『異次元』と形容される、少子化対策・子育て支援の強化を表明しています。

私たちは、①鹿児島県を除く全県で既に中学校卒業までの現物給付を実施していること。②中程度の収入以下世帯の実に2割以上が、金銭的な理由で受診を控えたことがあるという調査があることを学びました。

少子化対策・子育て支援、子どもの医療費の負担軽減は国、地方を問わず急務の課題です。

子ども医療費の無償化の要望は、既に鹿児島県医師会、小児医師会等も鹿児島県に要望しています。

霧島市は人口では県下2番目市区です。市民の願いを反映した霧島市議会からの要望は鹿児島県に実施をせまる機会となると考えます。

また市民にとっては「いかなる子どもにも、必要な医療は提供するんだ」「だれもが安心して子育てできる地域環境をつくるんだ」という議会の姿勢を示すものとなります。

要望書 例

鹿児島県知事

塩田康一 殿

子どもの医療費窓口負担無料化（現物給付）をもとめる要望書 例文

令和5年 月 日

霧島市議会

市議会議長 阿多 己清

霧島市議会令和5年3月議会に市民より「子どもの医療費窓口負担無料化（現物給付）をもとめる陳情」が提出され、採用の決議を行いました。

陳情にもとづき以下を要望いたします。

<要望事項>

一、鹿児島県での子ども医療費の窓口負担の方法について、現行の償還払い方式から現物支給方式に改め、所得制限を設けず、窓口負担無料化を行ってください。

<要望理由>

霧島市の陳情者によると、既に、鹿児島県を除く全国で、現物支給方式による「子ども医療費の窓口負担無料化」が行われている。とのことです。また、現行制度では中位の経済的な収入のある世帯でも2割以上の世帯が「金銭的な理由から受診や治療をためらった経験がある」と回答している、とのことです。

子どもの医療費の負担軽減は疾病の早期発見や早期治療にとって不可欠なものです。支払った医療費が後日払い戻される現在の方法（償還払い方式）では経済的な負担感は消えません。

今日、ひとり親世帯をはじめ多くの子育て世代の生活困窮や子どもの貧困の深刻さが懸念されています。一部負担はたとえ少額であっても、特に生活困窮者にとっては受診の妨げになります。子どもは病気にかかりやすく、抵抗力が弱いため重症化することも多くあります。子どもの病気の早期発見・早期治療を支え、すべての子どもの健やかな成長を保障するために医療費の心配を無くすことは、きわめて重要です。

少子化が進行する今日、子どもたちはまさに地域の宝です。

子育て支援や少子化対策は国や地方問わず行政上の重要施策です。

鹿児島県のみ、方法の違いにより子ども医療費の現物給付が行えていない現状は、早急に是正いただきたいと思えます。

以上 要望いたします。